

NIKKAKYO GEPPPO

# 日化協月報

昭和二十四年六月二十五日印刷  
昭和二十四年六月二十日發行

*Sp mailed in July*  
*C.M.*  
**SPOT CHECKED**  
**JUL 12 1949**

## 企業能率増進講演會集

- 企業能率増進講演會集の發刊に題して  
池田 龜三郎…… 1
- 化學工業を合理化する技術的方策  
中 原 省 三…… 3
- 生産能率について  
森 川 覺 三……18
- 資源の保存と活用に努める  
H.S. キャロル……32
- これからの企業經營について  
石 山 賢 吉……36

### 第 13 號

昭和 24 年 6 月

臨時 増 刊

## 日本化学工業協会

# 報月協化日

第13號  
臨時增刊

## 企業能率増進講演會集の發刊に題して

マツカーサー元帥による經濟九原則の指令に次いで、ドッジ公使の來朝による畫期的な健全財政均衡豫算の成立、三六〇圓の單一爲替レートの設定、更に最近の賠償取立中止に関する聲明等一連の措置により、經濟九原則と米國の占領政策の内容はいよいよ明瞭となつて來た。世界の情勢を見ると歐洲に於てはソ連の一步後退により伯林の封鎖が解除され緊迫狀態を緩和するに至つたが、東亞においては反對に中共の進出著しく一舉に中國全土を赤一色に塗りつぶさうとする形勢となつてあり、今後の冷い戰爭が如何に結末附けられるかは依然として世界の注目の焦點となつてゐる。

ひるがえつて我が國の狀態を見るに、單一爲替レートの設定により鎖國經濟より俄然國際經濟へ突入するに至つたが、戰時中の統制時代に引續き敗戦後三年有餘の間麻痺狀態を續け、他力本願的渾身生活に慣らされた我が國民にとつては、俄かに觸れる國際經濟は相當冷たいものである。今後はこの冷氣に堪え得るもののみが生存を續け得るのであり、企業にあつては合理化に徹底し得るもののみが存立を續け得るのである。

一國の經濟にあつては各界各層夫々有機體として密接不可分な關係があるので政治、經濟、社會全體の水準が向上するのだから、敗戦の結果莫大な國土や資源財貨を失い人口は逆に三割有餘を増加した困苦からして、文化國家へと再建することは到底出来難いであらう。而して再建の中心をなすものは産業であつてこれの復興を基盤とせねば眞の復興とはならない。戰爭による鎖國と破壊、混亂

により歐米の水準から遠く引き離された我が國の産業は、今日<sup>まで</sup>の無反省非能率から脱却し、合理化によつてその能率の向上増進を圖らねば、國際經濟に處して貿易の復興及び經濟自立を望み得ない事は自明の理である。特に米國の景氣が頭打ちの状態となつており、世界の一般物價の水準も低下傾向を辿るのではないかと推定されることは我が國にとつて對岸の火災視し得ない重大問題である。この際政治、經濟、貿易、經營、技術、勞働等より一般家庭生活に至るまで、各般の事項に亘り合理化による機能發揮の一層必要なることについては論議の餘地はないと信ずる。合理化の徹底によつてのみ再建の扉が開かれ、やがて自由に充ちた平和も到來し、文化的道義國家も實現可能となるであらう。仲びんと欲すればまず屈せよ、自由も權利も一時放棄し、國民一人残らずたゆまぬ努力耐乏を續ける時は、やがて明朗な朝を迎え輝く太陽を仰ぎ見ることが可能となるであらう。

されば當協會においても特に合理化委員會を設けて豫て主張して來た合理化運動に乗りだし、國民經濟の合理化、企業相互間の合理化、企業内部の合理化等の検討究明を圖らうとしている。その第一着手として去る四月二十七日、日本工業俱樂部において、當協會創立第一週年を記念して企業能率増進講演會を開催した次第である。講演を直接に或は間接に聞かれた方々からこれを印刷配布してはとの大方の御要望に應えるため日化協月報増刊として印刷に附した次第である。なお、これに引續き適時に適當の題目をとらえて合理化講演會を開催し、企業運営の實際に當られる各位に御参考の資料を供したいと考ふる次第である。

昭和二十四年五月二十八日

池田 亀三郎

— 日化協相談役 —